

令和８年度第１回一関市学校給食センター運営委員会

日時：令和８年７月30日（木）15時～16時30分

場所：一関市役所花泉支所 ４階東大会議室

次 第

《委嘱状交付》

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 出席者紹介
- 4 委員長・副委員長の選出
- 5 協議
 - (１) 一関市学校給食センターの運営について
 - (２) 食育の状況について
 - (３) 学校給食費の納付方法及び納付期限等について
 - (４) 学校給食費の収納状況及び収納対策について
 - (５) その他
- 6 その他
- 7 閉会

令和8年度一関市学校給食センター運営委員名簿

構成委員

- ・各給食センター 校長代表6名、保護者代表6名
- ・学識経験者 4名

No.	所属・職	氏名	区分
1		須藤 淳	
2		古川 泰也	
3		小松 由香里	
4		菊池 知之	
5		鈴木 有希	
6		大川 憲一	
7		小岩 治彦	
8		加賀 直樹	
9		東海林 明弘	
10		千葉 大	
11		庄子 武宏	
12		日下 徹	
13		佐藤 律子	
14	一関保健所環境衛生課 主査	小野寺 秀宣	
15	県南教育事務所 主任指導主事	三浦 正弘	
16	生産流通課 課長補佐兼地産地消・外商係長	小野寺 嘉奈	

※ 任期：令和8年7月30日～令和10年3月31日

令和8年度一関市学校給食センター運営委員会事務局名簿

No.	所属・職	氏名	備考
1	一関市教育委員会 教育長	時枝 直樹	
2	一関市教育委員会 教育次長	千葉 せつ子	
3	一関市教育委員会 副参事 兼学校教育課長	和賀 真樹	
4	教育総務課長	千葉 圭子	
5	西部学校給食センター 所長	中村 由美子	
6	西部第二学校給食センター 所長	黒川 俊之	
7	真滝学校給食センター 所長	菅原 春彦	
8	花泉学校給食センター 所長	鈴木 和広	
9	大東学校給食センター 所長	菅原 正幸	
10	千厩学校給食センター 所長	橋本 雅郎	
11	学校教育課 課長補佐兼保健係長	山田 綾	
12	学校教育課 課長補佐兼栄養主任主査	木村 幸子	
13	学校教育課 主事	佐藤 千夏	

1 一関市学校給食センターの運営について

学校給食センター運営委員会は、各学校給食センターからの推薦を受けた校長代表、保護者代表、学識経験者で構成されており、学校給食の調理や運搬、衛生管理、食育の推進、給食費の納入等、各学校給食センターに共通する課題について審議していただき、学校給食センターを適正かつ円滑に運営するため設置しています。

(1) 学校給食の現状について

① 学校給食センターの運営状況について

令和8年度の状況

令和8年5月1日現在

項目	西部	西部第二	真滝	花泉	大東	千厩	計
供給小学校数	3	2	5	2	5	5	22
供給中学校数	2	2	2	3	2	5	16
児童生徒数（喫食数）	1,238	722	1,150	1,137	777	1,172	6,196
教職員数（喫食数）	126	80	132	131	113	159	741
主食（ご飯、パン）の調理	委 託						
副食の調理等	委 託						
給食配送車の運行	委 託						
栄養教諭等	1	1	1	1	1	1	7
委託調理員	17	12	19	16	18	18	100

② 学校給食費と給食日数について

学校給食費について、これまで物価高騰や米価の急騰を受け、令和2年4月と令和7年4月に給食費を改定しました。しかし、令和8年度以降も物価水準が戻る見通しが立たないことから、令和8年4月に学校給食費を改定しました。

ただし、市では保護者の負担軽減を図るため、児童生徒分については増額分を国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、保護者が負担する額を据え置いています。

なお、令和8年度の小学校における給食費は、国の新制度「学校給食費の抜本的な負担軽減」に基づき、また国の基準額を超える部分については、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、保護者から学校給食費を徴収しないこととしています。

	小学校（令和8年4月）		中学校（令和8年4月）	
	児童	教職員	生徒	教職員
年間給食費	59,670円 (4,250円増)	59,670円 (4,250円増)	69,372円 (4,920円増)	69,372円 (4,920円増)
保護者負担額	0円 (47,430円)	—	55,104円	—
給食日数	170日	170日	164日	164日
1食単価	351円 (25円増)	351円 (25円増)	423円 (30円増)	423円 (30円増)

③ 給食の停止について

材料を事前に発注しており、急遽の取り消しができないため、原則、市が学校給食を実施する日において、連続して5日以上学校給食の提供を受けられない場合、停止する日の5日前までの申出により給食を停止します。なお、中学校については、停止した期間分の給食費を返金します。

④ 米飯給食の状況について

- ・ 回数：米飯給食：週4日、パン給食：週1日
- ・ 原料米：限定純情米「ひとめぼれ」（一関市産1等米）

⑤ 地産地消の現状について

地場産の食材を優先して使用しています。

令和7年度調査結果

使用割合	一関市産	県内産	国産・外国産
	60.9%	13.9%	25.2%
内訳区分			
穀類	81.4%	14.0%	4.6%
野菜等	20.9%	25.2%	53.9%
畜・水産物	16.2%	51.4%	32.4%
冷凍食品	4.3%	7.7%	88.0%
加工食品	14.3%	14.4%	71.3%
乳製品	8.1%	70.6%	21.3%
飲用牛乳	100.0%	0.0%	0.0%

参考：市内産加工食材

米めん、豆腐、みそ、しょうゆ、トマトピューレ、南部一郎かぼちゃピューレ、矢越かぶ、一関ハラミ焼き 等

※調査は毎年実施

⑥ 食物アレルギー対応について

学校給食における食物アレルギー対応指針（文部科学省通知）により、平成28年度から原因食物の完全除去を原則として対応しています。

○ 食物アレルギー対応実施基準

- ア 医師の診察、検査により食物アレルギーと診断されていること
- イ アレルゲンが特定されており、医師から食事療法を指示されていること
- ウ 家庭で原因食品の除去を行う等の食事療法を行っていること

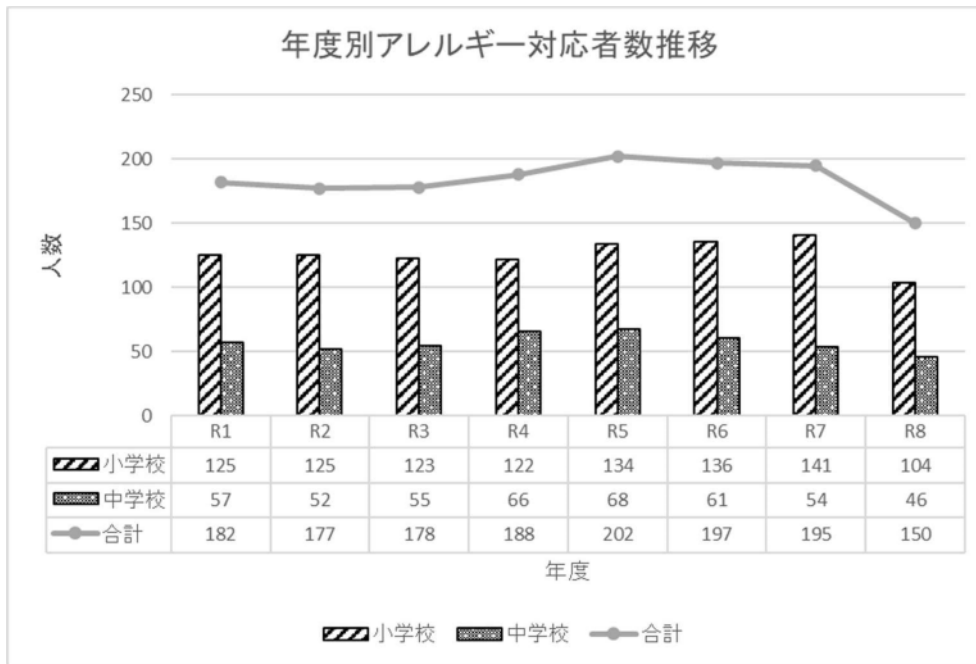
○対応の基本

児童生徒の安全性を最優先した原因物質の完全除去を原則とし、「少量」「つなぎ程度」「〇〇g」「加熱すれば可」などの多段階な対応は行わないこととしています。

○対応内容

代替食	原因物質を除くことで、栄養が保たれない場合は代替りの食品を提供します。 例：原因物質が「卵」 オムレツ→焼き魚
除去食	原因物質を除いても、1品として成り立つ場合は原因物質を除いて提供します。 例：原因物質が「卵」 かきたま汁→卵を除いた汁物

○ 市内小中学校の食物アレルギーの状況



参考：アレルギーの多い順

令和8年5月1日現在

多い順	小学校	人	中学校	人
1	卵	30	えび	13
2	ナッツ類	14	かに	10
3	乳	13	ナッツ類	8
			卵	
4	えび	9	いか	7
5	山芋(長芋)	8	ごま	4
	アーモンド		メロン	
	魚類		魚卵	
	かに		乳	
	甲殻類			

(2) 衛生管理について

① 食中毒の発生状況

これまで市内の学校給食で発生した食中毒事案はありません。

② 巡回指導等の状況

- ・ 一関保健所による巡回指導 年1回
- ・ 学校薬剤師による衛生点検 年1回

③ 対応マニュアル等

- ・ 感染症・食中毒(疑い)発生時連絡体制
- ・ 学校給食による異物混入対応ガイドライン
- ・ 学校給食従事者の体調不良等における食中毒予防マニュアル

(3) 学校給食センターの充実に向けて

① 安全・安心な給食の供給

- ・ 栄養バランスのとれた内容と適切なカロリー摂取ができる献立の実施に努めます。
- ・ 食物アレルギー児童生徒には、安全を最優先し、アレルゲンの完全除去を基本として対応し、保護者や主治医、学校、学校給食センター、教育委員会が連携を図り、楽しく食事ができるよう安全な給食を提供していきます。
- ・ センターの衛生管理を徹底し、食中毒の発生を防止します。また、各学校や学校給食センターから報告を受けたヒヤリ・ハット事例の情報を共有し、給食に関わる職員が意識を高め、事故を未然に防止するよう努めます。

② 運営の合理化（集約）

令和4年度からすべての学校給食センターで調理業務の民間委託を実施していますが、この委託が令和8年度に満了となることから、令和9年度以降の委託について業者選定を進めます。

今後も学校給食の運営について、安全・安心な給食提供に努めながら、給食業務全般のコスト削減や業務の繁閑に応じた柔軟で効率的な運営を図ります。

なお、児童生徒数の減少により各学校給食センターの給食提供数も減少しており、今後の給食センターの集約についても検討していきます。

③ 地元産食材の活用推進等

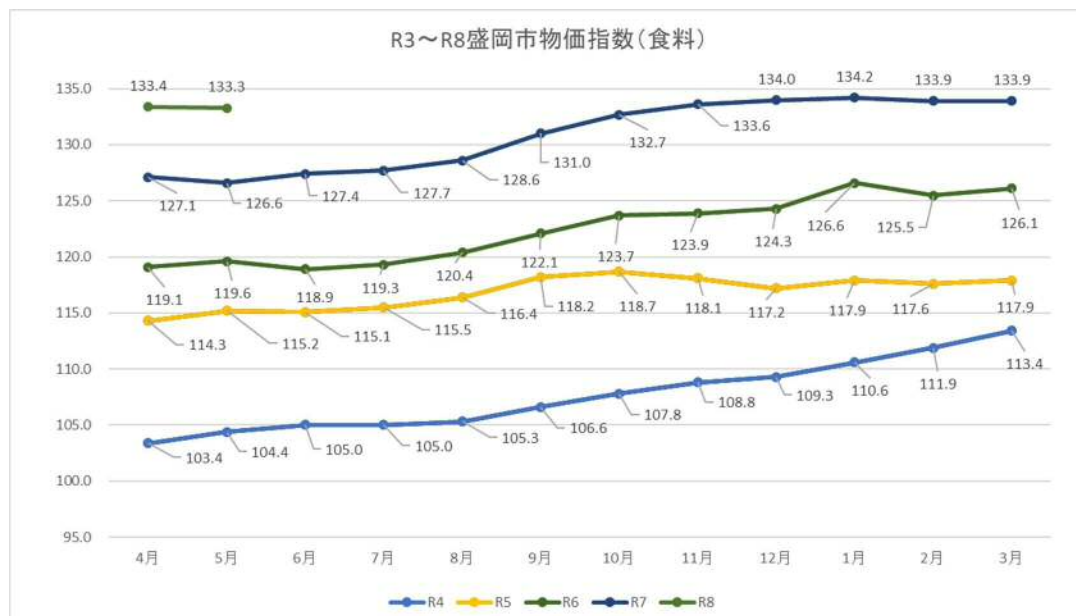
地場産品の給食への活用や、給食を介した生産者との交流等を図っていきます。

このことは、第4次一関市食育推進計画や一関市教育振興基本計画にも目標として掲げられています。

④ 学校給食費の適切な算定

安定した給食の提供のため、食材購入費の上昇などの把握につとめ、必要な食材費（＝給食費）の算定を行います。今後も物価上昇が続く傾向にあり、引続き上昇率及び他市町村の動向を注視しながら、適切な学校給食費の価格設定に努めます。

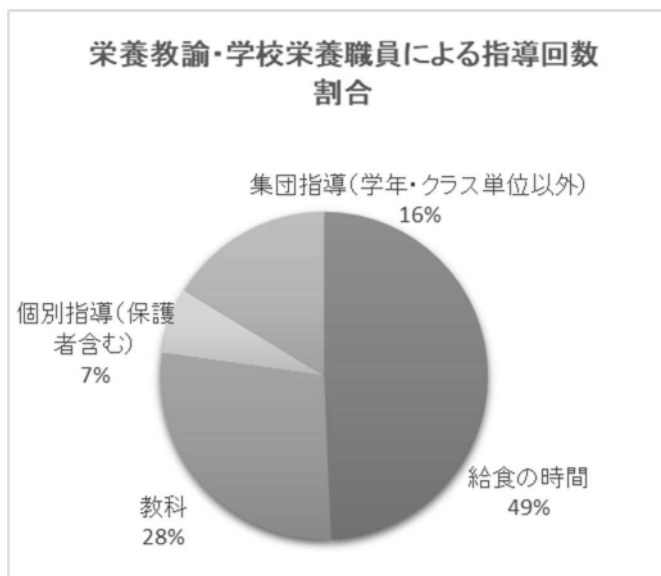
○ 盛岡市物価指数



2 食育の状況について

(1) 令和7年度実施状況

① 栄養教諭等による食に関する指導状況



	指導回数	主な指導テーマ	
		小学校	中学校
給食の時間	9.9回/校	配膳の仕方、マナー、食べ物の働き、苦手なものにチャレンジ、朝ごはん、飲み物に含まれる砂糖の量、定期訪問ほか	成長期に必要な栄養、スポーツと栄養、朝食の大切さ、受験期の食事ほか
教科	5.6回/校	食べ物の3つのはたらき、5大栄養素、食事と健康、はし名人になろう、地域に伝わる食べ物、おやつのととり方、朝食の役割、栄養バランス、好き嫌い、生活習慣病予防ほか	郷土食、受験期の食事、スポーツ栄養、朝食の大切さ、中学生に必要な栄養、生活習慣病予防、献立の立て方ほか
給食センター見学	11回	給食ができるまで	
保護者(講話・試食)	12回	給食の役割、成長期の食事、給食ができるまで	
就学前の児保護者(講話)	2回	入学前の食生活について	
個別指導	49人	肥満、やせ、食物アレルギー	
集団指導	124人	学年単位以外の特定の集団への指導 例) 生活習慣病予防指導	

② 会議・研修会

○ 学校給食食育担当(栄養教諭・学校栄養職員)会議

構 成	栄養教諭・学校栄養職員、学校教育課(担当)
回 数	計4回 (4/23、5/26、7/28、2/2)
内 容	学校給食センター共通 ・郷土愛を育む食育交流事業(学校給食レシピコンテストほか) ・給食指導実施状況調査について ・和食給食、絵本給食、もち給食、有機米提供について ・緊急時用保存食(救給カレー)の提供について ・食物アレルギー対応について ・学校給食管理システムの導入について ・学校給食センター事務様式について

○ 研修会 ※市とりまとめ分

期日	主催	事業名
6月30日 (月)	食育研修会 (市)	説明「一関市教育委員会重点施策「健やかな体」について」 (一関市教育委員会指導主事) 講義「学校におけるアレルギー疾患対応指針(令和7年3月改訂)の主なポイントと食物アレルギー対応の基本的な考え方」 (県南教育事務所 指導主事) 情報交換「学校における食物アレルギー対応の課題等について」
7月4日(金) ～ 8月20日(水)	岩手県	衛生管理推進等研修会 オンライン形式 (オンデマンドによる動画配信)
7月28日(月)	岩手県 学校給食会	学校給食調理員研修会 会場：ホテルメトロポリタン盛岡
7月30日(水) 8月26日(火)	一関保健所	児童向け調理施設を対象とした衛生・栄養講習会 会場：一関地区合同庁舎

③ 共通の取組

時期	事業名	内 容
6月～2月	郷土愛を育む食育交流事業	生産現場での見学体験、野菜ソムリエ等外部講師との調理実習を実施希望のあった学校で実施した。また、学校給食レシピコンテスト2025の開催と、2024年度大賞作品の給食提供、郷土愛を育む食育展を開催した。
10月～12月	給食指導実施状況調査	児童生徒の給食の喫食状況を把握し、学校における食育の推進及び学校給食を充実させる資料とすることを目的に、給食の指導状況、残食、時間等を調査。平成29年度から小4、中2を対象に2日間実施している。

10月～11月	絵本給食	本への関心や読書の意欲を高めるきっかけづくりの一つとして、絵本に登場するメニューを小中学校で実施した。
1月	もち給食	一関のもち食文化の継承と、もちの美味しさを伝えることを目的に全小中学校へ提供した。

④ 給食指導状況調査

○ 給食に要する時間

	設定時間			給食の時間（平均）			
	平均	最長	最短	実質時間	準備	喫食	片づけ
小学校	45分	50分	40分	39分	11分	21分	7分
中学校	30分	35分	30分	35分	11分	18分	6分

○ 残食量

	残 食		廃 棄	
	残食率	1人平均残食量	廃棄率	1人平均廃棄量
小学校	5.9%	38.2 g	4.6%	16.5 g
中学校	4.9%	38.3 g	3.6%	16.9 g
平 均	5.4%	38.2 g	4.0%	16.7 g

※廃棄＝残食量から、水分を除いた廃棄物としての量

※（全国）1人平均残食率：6.93%

- ・残食率の平均値は5.35%であり、前年度同様5%台で推移しています。
- ・残食は小中学校ともに、副菜が最も多く、次いで汁物が多かった。

(2) 令和8年度計画

① 主な内容

- 郷土愛を育む食育交流事業（6月～2月）
 - ・生産者との交流（生産現場の見学・体験）
 - ・外部講師との交流事業（調理実習等）
 - ・学校給食レシピコンテスト2026
 - ・郷土愛を育む食育展（一関図書館での関連図書展示含む）
 - ・学校給食レシピコンテスト2025大賞作品提供（7月～10月）
- 絵本給食（10月下旬～11月上旬のうち1日）
- 給食指導実施状況調査（10月～12月のうち2日間）
- もち給食（1月）

② 会議・研修会

期日	事業名	対 象
4月21日（火）	所長・食育担当者合同会議	所長、栄養教諭・学校栄養職員
随時開催	食育担当者会議	栄養教諭・学校栄養職員
6月29日（月）	食育講演会（市）	小中学校食育担当者、養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員等
7～8月オンデマンド配信	衛生管理推進等研修会（県）	所長、栄養教諭・学校栄養職員、調理員等

7月27日(月)	学校給食調理員研修会(給食会)	調理員
開催予定	一関保健所(環境衛生課)	所長、栄養教諭・学校栄養職員、調理員等

(3) 食育の推進

- ・ 栄養管理された学校給食は、毎日の生きた教材であることから、教科指導や学級活動、学校行事、総合的な学習の時間等を計画的に活用し、栄養教諭及び学校栄養職員による指導を行い、給食指導の充実を図ります。
- ・ また、食育を効果的に進めるために、地場産品の活用により学校給食と生産現場を結びつけることや、家庭への情報発信に努めます。
- ・ 郷土食や行事食を伝えていくために、食生活改善推進員や地域の方々と協力していきます。

3 学校給食費の納付方法及び納付期限等について

(1) 学校給食費の納付方法について

納付方法は、納付書払い、口座振替、児童手当からの引去りの3種類です。

なお、就学援助または生活保護に認定された場合、学校給食費は就学援助費または生活保護費から自動的に市へ支払われるため、保護者負担はありません。

※納付方法ごとの割合

- ・ 納付書払い(約20%)
- ・ 口座振替(約46%)
- ・ 児童手当からの引去り(約24%)
- ・ 就学援助・生活保護(約10%)

(2) 学校給食費の納付期限及び納付額について

学校給食費は、年10回に分けて納付していただきます。

令和8年度の学校給食費納付期限及び納付額は下記のとおりです。

		納付書・口座振替	児童手当
期別	納付期限	中学生	中学生
1期(5月)	R8. 6. 1	5,514円	┌
2期(6月)	R8. 6. 30	5,510円	└┐11,024円
3期(7月)	R8. 7. 31	5,510円	┌
4期(8月)	R8. 8. 31	5,510円	└┐11,020円
5期(9月)	R8. 9. 30	5,510円	┌
6期(10月)	R8. 11. 2	5,510円	└┐11,020円
7期(11月)	R8. 11. 30	5,510円	┌
8期(12月)	R8. 12. 28	5,510円	└┐11,020円
9期(1月)	R9. 2. 1	5,510円	┌
10期(2月)	R9. 3. 1	5,510円	└┐11,020円

※ 児童手当から引去の方は、児童手当支給月(6月・8月・10月・12月・2月)に引去します。

4 学校給食費の収納状況及び収納対策について

(1) 令和7年度学校給食費収納状況について

R 8. 5月末現在の収納状況（現年度分）

年度	調定額(円)	収納済額(円)	収納率(%)	未納額(円)	未納率(%)
R 7	380,998,884	380,170,541	99.78	828,343	0.22

※調定額：給食費として収入すべき金額

※収納済額：給食費として収入すべき金額のうち収納した金額

(2) 現年度分について

学校給食費の収納対策について、下記のとおり取組めます。

- ・ 口座振替対象者のうち、残高不足などで振替ができなかった場合は、口座振替不能通知を送付します。
- ・ 納付期限後20日以内に督促状を送付します。更に未納が続く場合は、児童手当から引去りを行う旨を通知し、引去ります。児童手当からの引去りができない場合には、法的措置を含めて検討します。
- ・ 就学援助制度の説明とその活用を奨励します。
- ・ その他、一関市債権管理条例及び同施行規則に基づき、適切な債権の管理を行います。

(3) 過年度分について

① 公会計分について

児童手当からの引去りができない市外への転出者等について、催告通知及び納付書を送付します。

② 私会計分について

令和8年4月1日現在、未納5件（142,935円）のうち4件（136,847円）が令和7年度末で時効を迎えました。1件は、引き続き未納者へ催告通知を送付します。

5 その他